

# 七条中学校だより No. 8

～わくわく そして ときどき～

平成 27 年 2 月 9 日  
京都市立七条中学校  
校長 西村 彰高

## 2月の言葉から

晩秋に、生徒会の美化委員会の皆さんとプランターに植えたサクラソウやデージーの花が、この厳冬の中、太陽の光を浴びて咲き始めました。毎年のことながら、植物の体内に秘められた力に驚きとともにたくましさや季節感を狂わさない素晴らしさを感じます。

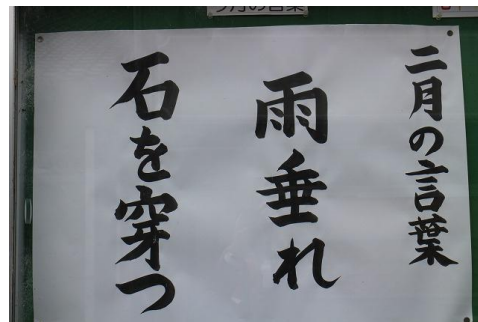
日頃より、保護者や地域の皆様には学校教育にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。生徒たちの頑張りによって、学校内は落ち着いた雰囲気になり、学習面でも生活面でも良い結果が見られます。

また、2月2日から3日間、朝から放課後まで自由参観という形で実施いたしました。お忙しい中、時間を割いて来校いただきました保護者の皆様には併せて御礼申し上げます。

さて、今月の言葉に「雨垂れ石を穿つ」という言葉を選びました。

「雨垂れ」というのは、屋根や軒先からぽたぽたと落ちる雨のしずくのことです。また、「石を穿つ」とは「石に穴をあける」という意味になります。つまり、屋根から落ちる雨垂れが長い間ずっと同じところに落ち続けると、硬い石であっても穴をあけてしまうということから、小さな力でも根気よく努力を重ねれば、いつかは大きな成果が得られるということを表したことわざです。

目標や夢に向かって、その実現に向けて日々こつこつと努力することを大切にしてほしいと願い、この言葉を正門前北側に掲示しています。



## 親と子が共に育む「下京つながりフェスタ」のお知らせ

下京区では、子育てを通して親も子もつながりを広げようということをねらい、イベントを企画されました。それが、下京子育てつながり実行委員会主催の第1回親と子が共に育む「下京つながりフェスタ」です。現在、細部にわたって計画並びに準備中ですが、開催日時や内容については概ね下枠のとおりです。

その中で、七条中学校の生徒会とハンドメイク部の皆さんが「遊びのコーナー」を任されることになりました。ハンドメイク部の皆さんは「輪投げ」を担当します。只今、輪投げの輪や輪が入る棒を制作してくれています。また、生徒会役員の皆さんは「はてなボックス」という遊びを担当します。

中学生が外部の団体とともにイベントのスタッフとして主体的に加わるということは、これまでにない取組と言えます。うまくできるかどうかはあまり意識せずに、一緒に楽しめたらいいなと思います。

### 親と子が共に育む「下京フェスタ」

日 時 平成 27 年 2 月 28 日 (土) 10 時から 15 時まで

場 所 下京青少年活動センター

内 容 < 午前の部 >

10:00～ 開会式

10:20～ ステージ発表 (七条小学校和太鼓クラブ他 2 つのグループが出演)

10:30～ 各コーナー開始

・遊びのコーナー……七条中学校が担当します<後片付けを含めて 13 時まで>

・お茶席………下京中学校が担当します

・「着もちの輪 (古着の交換会) ほか

< 午後の部 >

13:30～ 「どらりん劇団の子育て JOY トーク」





学校だより 6 号でもお知らせしておりましたとおり、下京区役所発行の市民しんぶん「下京のひびき 1 月 15 号」に七条中学校関連の記事が 2 つ、掲載されました。

すでにご存じのこととは存じますが、嬉しいニュースですので、ここに掲載いたしました。



## 七条中学校で総合防災学習が実施されました

11月28日、七条中学校で「総合防災学習」が行われました。これは、災害に関する知識や地域の防災活動についての理解を深め、危険に際し命を守り抜くため主体的に行動できるよう、また、復興・復興を支えるための「支援者」としても活動できるよう、同校の学校運営協議会が下京消防署や消防団、下京区役所などに呼びかけ、実施されたものです。今年は初めて全校での取り組みとなり、保護者や地域の方々も加わって、約400名が参加されました。

当日、1年生は、消火器を使っの消火活動や倒壊建物からの救助活動、地震の揺れなどを体験しました。また、2年生は心肺蘇生法やAEDの使い方について学び、3年生は、クイズを通じて避難所運営などに関するディスカッションをするともに、非常食のつくり方や簡易トイレの組み立てについて学ぶなど、全校あげて、防災についての理解を深めました。

同校3年生の島尻朝臣さんは、「今まで災害を経験したことはないが、自分の周りでも起こるかもしれないということを意識し、普段の生活の中でも今日、学んだことをいかしていきたい。まずは、災害時の非常持出袋をちゃんと用意したい」と話してくださいました。



消火器を使っの消火活動講習 (1年生)



心配蘇生法の講習 (2年生)



非常食 (アルファ化米) の炊き出し訓練 (3年生)

### 下京中学校の生徒の皆さん 七条中学校の生徒の皆さん



後列中央の山本下京区長を挟んで、写真左が下京中学校伝統文化部和美術部の皆さん、写真右が七条中学校新生徒会役員の皆さん (各校から3名の方々代表として来てくださいました)

下京区内の各方面で活躍されている方々に、活動の内容や下京への想いなどを伺う連載です。

下京区では、幅広い世代で下京のまちづくりを考えようと、11月9日に梅小路公園で開催された「下京区ふれあひのほ」のブース運営に、初めて中学生に参加してもらいました。当日は、下京中学校、七条中学校の生徒の皆さんが、「遊びのコーナー」と、雑がみの回収や古着の交換会をする「下京ECOひろば」で活躍！

そこで、中学生の想いをぜひ聞いてみたいという区長たつての願いもあり、座談会を開くことになりました。

## 下京 ALL STARS

区長 「下京区ふれあひのほ」などの地域イベントで、これから「こんなことに取り組みたい！」ということはありますか？

下中 「やんちゃフェスタ」のように、幼児用、小学生用など、子どもの年代に合わせてそれぞれ楽しめるようなブースをやってみたいです。

七中 「下京区ふれあひのほ」もまた参加したいですが、地域の方々ともふれあうことが大好きなので、他にも色々なことに挑戦してみたいです。

下中 公園などを巡るスタンフラリーをして、子どもたちに楽しく地域のことを知ってもらえたらいいなと思います。

区長 今回、ブース運営に参加された感想は？

七中 初めはとても緊張してお客さんを呼び込むのが難しかったです。今後社会に出て役立つような、よい経験ができたと思います。

今度やる時は、今回の経験をいかして、もっと大きな声を出してたくさんのお客さんをお呼び込みしたいと思います。

下中 小さな子どもたちと遊ぶのが大好きなので、風船つくりや「はてなボックス」で一緒に遊べてとても楽しかったです。



「遊びのコーナー」の様子



「下京ECOひろば」の様子

区長 京都の玄関口でもある下京区にあられる方々に、ぜひ、おもしろい区内のスポットや魅力を教えてください。

七中 梅小路公園です。京都鉄道博物館がもうすぐできるのも、とても楽しみです。

七中 七条通の商店街をお勧めしたいです。個性豊かなお店がずっと並んでいて楽しいです。それに、以前、荷物をたくさん持ったお年寄りをお店の方が助けられていた様子を見たことがあり、とても印象に残っています。優しい方が多い商店街だなと思いました。

下中 下京は町なれませんが、一方で、歴史的な風情がある町並みがあるのも魅力的だと思います。例えば、島原、大好きなので、ぜひお勧めしたいです。

短い時間でしたが、とても和やかな会になりました。今後の活躍が楽しみです。

## 生徒会掲示板から



今月は掃除をがんばろう！服装を正そう！というテーマで、生徒会に取り組んでいます。

1月23日に下京区と南区の生徒会役員の交流会が七条中学校でありました。本校の生徒会が司会を務めています。そこで、それぞれの学校で「誇れる学校にしよう」を合言葉に取り組んで、夏休みに再び交流しようということになりました。

